



# 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月29日

上場会社名 株式会社ハマキョウレックス

上場取引所 東

コード番号 9037 URL <https://www.hamakyorex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大須賀 秀徳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 竹内 義之

TEL 053(444)0054

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	35,744	8.0	3,278	11.3	3,567	11.9	2,152	12.7
2024年3月期第1四半期	33,092	1.7	2,946	2.0	3,187	0.5	1,910	2.5

(注)包括利益 2025年3月期第1四半期 2,478百万円 (10.5%) 2024年3月期第1四半期 2,242百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	114.88	
2024年3月期第1四半期	101.71	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	155,358	96,427	54.5
2024年3月期	154,892	95,631	54.2

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 84,727百万円 2024年3月期 83,936百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		55.00		65.00	120.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		65.00		18.75	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2025年3月期(予想)1株当たり期末配当金について

当社は、2024年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行う予定です。2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、1株当たり年間配当金合計は「-」としております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期予想の1株当たり期末配当金は75円、1株当たり年間配当金は140円となります。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	146,000	3.9	12,900	2.6	13,800	5.1	8,600	3.6	458.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)2025年3月期の通期業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	19,012,000 株	2024年3月期	19,012,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	319,754 株	2024年3月期	254,902 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	18,739,052 株	2024年3月期1Q	18,787,195 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(追加情報) .....	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6
(セグメント情報等の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善政策への期待による個人消費の改善やインバウンド需要の高まりにより、緩やかに持ち直しの動きが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫によるエネルギー資源や原材料の価格高騰、物価上昇等の影響により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、原油価格の高騰や人手不足等、経営環境は引続き厳しい状況が続いております。

こうした中、当企業グループの当第1四半期連結累計期間は、営業収益357億44百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益32億78百万円（同11.3%増）、経常利益35億67百万円（同11.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益21億52百万円（同12.7%増）となりました。

各セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

#### （物流センター事業）

当第1四半期連結累計期間の営業収益は227億62百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益は28億74百万円（同9.4%増）となりました。

増収増益の主な要因につきましては、物流センター運営の充実と前連結会計年度及び当連結会計年度に受託した新規センターが順次業績に寄与したこと、2023年6月に京阪久宝HD(株)、2023年7月に(株)サカイアゼットロジを子会社化したことによるものであります。

また、新規受託の概況につきましては、4社の物流を受託しております。

稼働状況につきましては、前期受託した4社を含めた8社のうち5社が稼働しております。残り3社につきましては、第2四半期以降の稼働を目指して準備を進めてまいります。

なお、物流センターの総数は、187センターとなっております。

引続き日々収支、全員参加、コミュニケーションを徹底して行い、収支改善に向け取り組んでまいります。

#### （貨物自動車運送事業）

当第1四半期連結累計期間の営業収益は129億82百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は4億2百万円（同27.2%増）となりました。

増収増益の主な要因につきましては、前年に比べて輸送物量が増加したことや運賃値上げ交渉による効果があったことによるものであります。

今後につきましては、新規案件の獲得やグループ内での取引拡大を進め、物量の増加に努めるとともに、管理強化による輸送コストの抑制に取り組み、さらなる収益の確保に努めてまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （当第1四半期の状況）

当企業グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比4億65百万円増加し、1,553億58百万円となりました。これは主に、設備投資により固定資産が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末比3億30百万円減少し、589億30百万円となりました。これは主に、借入金の返済が進んだこと、法人税の支払いによる未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比7億96百万円増加し、964億27百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益21億52百万円の計上と剰余金の配当による12億19百万円の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の54.2%から54.5%へと増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績見通しといたしましては、営業収益1,460億円（前年同期比3.9%増）、営業利益129億円（同2.6%増）、経常利益138億円（同5.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益86億円（同3.6%増）を見込んでおります。

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであります。当企業グループの主たる事業である物流センター事業及び貨物自動車運送事業については経済、景気動向及びお客様の業況等の変動により影響を受ける可能性があり、業績予想の修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

なお、軽油単価の変動による影響につきましては、1リットル当たりの単価1円の変動により、年間38百万円となります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,405	23,379
受取手形、売掛金及び契約資産	17,154	17,218
商品	3	3
貯蔵品	136	147
その他	4,613	4,650
貸倒引当金	△41	△41
流動資産合計	48,271	45,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,548	33,544
土地	49,043	50,382
その他（純額）	13,828	15,097
有形固定資産合計	95,420	99,023
無形固定資産	2,858	2,781
投資その他の資産	8,342	8,196
固定資産合計	106,621	110,001
資産合計	154,892	155,358
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,930	7,450
短期借入金	17,283	17,471
未払法人税等	2,501	1,421
賞与引当金	1,480	1,116
厚生年金基金解散損失引当金	27	15
その他	10,626	12,287
流動負債合計	39,849	39,762
固定負債		
長期借入金	6,228	5,952
退職給付に係る負債	5,833	5,825
その他	7,350	7,390
固定負債合計	19,411	19,168
負債合計	59,261	58,930
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,547	6,547
資本剰余金	6,449	6,479
利益剰余金	71,091	72,027
自己株式	△771	△1,036
株主資本合計	83,317	84,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	550	639
退職給付に係る調整累計額	69	70
その他の包括利益累計額合計	619	709
非支配株主持分	11,694	11,700
純資産合計	95,631	96,427
負債純資産合計	154,892	155,358

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業収益	33,092	35,744
営業原価	29,052	31,173
営業総利益	4,040	4,571
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	1	0
役員報酬	216	237
給料及び手当	227	283
賞与引当金繰入額	35	44
退職給付費用	9	8
その他	604	719
販売費及び一般管理費合計	1,093	1,293
営業利益	2,946	3,278
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	61	65
固定資産売却益	50	48
助成金収入	23	18
売電収入	109	109
雑収入	102	181
営業外収益合計	346	422
営業外費用		
支払利息	31	41
売電原価	51	56
雑損失	23	35
営業外費用合計	106	132
経常利益	3,187	3,567
税金等調整前四半期純利益	3,187	3,567
法人税、住民税及び事業税	1,163	1,286
法人税等調整額	△118	△105
法人税等合計	1,045	1,181
四半期純利益	2,142	2,386
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,910	2,152
非支配株主に帰属する四半期純利益	231	233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	92	91
退職給付に係る調整額	7	△0
その他の包括利益合計	100	91
四半期包括利益	2,242	2,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,004	2,243
非支配株主に係る四半期包括利益	237	234

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,375百万円	1,475百万円
のれんの償却額	35百万円	40百万円



(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注)2
	物流センター事 業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
顧客との契約から生じる 収益	20,446	12,468	32,914	-	32,914
その他の収益	178	-	178	-	178
外部顧客への営業収益	20,624	12,468	33,092	-	33,092
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47	487	535	△535	-
計	20,672	12,956	33,628	△535	33,092
セグメント利益	2,628	316	2,945	1	2,946

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注)2
	物流センター事 業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
顧客との契約から生じる 収益	22,576	12,982	35,558	-	35,558
その他の収益	186	-	186	-	186
外部顧客への営業収益	22,762	12,982	35,744	-	35,744
セグメント間の内部売上高 又は振替高	94	487	581	△581	-
計	22,856	13,469	36,326	△581	35,744
セグメント利益	2,874	402	3,277	1	3,278

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項  
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。